



東村山市民テニスクラブ協賛会機関紙

7月	8月の コート	美住A
8月	9 "	本田A
9月	10 "	東住B

発行責任者: 柳利夫
住所: 東村山市萩山町
5-6-26-301
Tel. 0423-92-8808
編集責任者 川村英明

第19回春季市民体育大会の結果

市民テニスクラブの選手は本活躍しました、そして次のチカチカが上位に進出しました。

男子シングルスB: 3位, 上野アサヒ
女子ダブルスB: 準優勝: ミナミアサヒ, 石原アサヒ
① 優勝: 藤岡アサヒ, 須藤アサヒ

自己紹介: 酒井アサヒさん (美住クラブ)

生年月日: 昭和29年5月3日
職業: 電話交換手
出身地: 福島県いわき市
家族: 父母(福島県在住), 兄1人, 姉(昭和49年11月13日病死)
テニス歴: 6ヶ月
他のスポーツ: していない
他の趣味: なし
自分の特徴: なくもかたがり(よく練習すれば104・シミュレーションもスゴクシミュが上手になりそう、編集者さん)
今年目標あるは願ひ: なし

サウジアラビアへ長期出張して仕事をしておいでの方増本アサヒさんからは次のようなお知らせを現地報告をいただきありがとうございます。

紹介はこう。一
市民の皆様こんにちは!!
春季大会も終りぬ成績に喜んでいらっしゃる人、納得のいかない結果に少し泣き顔も目撃し練習も始めた人が和気あいあいと練習に励んでいるのではないかと(どうか)。
人々も当地サウジアラビアに入りまして早々4ヶ月、皆様に当地の紹介もよければ生活の様子をお知らせすることでも後ほど他誌にて頂戴。
水は海水をろ過してフロンテック(東京都限の)に供給される量の水を海水が作る)の建設地は、アルジューバル市の郊外でアラビア産油井でカンマンから150キロ北にあり。緯度と経度は沖繩位ですが年間降水量は日本の10%、先日首都リヤドに出掛けました。眼下の景色からアラビア半島全体が砂漠であることを再認識しました。例年は12月のみ雨期ですが、本年は20余年振りの多雨、4月中旬まで30回の雨が降り降り降る間に年々増える仕事。サウジアラビアの人口は900万人位で、純粋のサウジ人は内300万人位。大部分が近隣諸国・東南アジアからの移住者や労働者、日本人は2000人程度です。

サウジはイスラム圏の東洋国でありしかも大なる石油収入をもとに強かなリバーニッポを築いている為、羨ましく中学生でも"SAUDI ARABIA IS NO. ONE"と豪語します。
男性はタラハと云う白又は赤白市杓模様の布を覆リタラハと云う襟襟のワニホースを着ており、しかも全員立派なヒゲを生きてパンツを穿いている姿は堂々としたもので当然のオキが気遣いあることがあります。
女性はエムハヤと云う黒いカーニを頭からスッホリ覆リクルヒヤウの様なお洋服は目には見えぬが買物する姿は、男様も感じます。
イスラム教では、複数の妻を持つことですが、これは男性に財力と体力があることの話で、金市場に出掛けたら4〜5人の黒いカーニの女性を連れ込んだ年々の男が札幌を片手に全員に高価な金のネックレスを平等に買物している姿も見掛けが

大部分の男性は30才過ぎても結婚資金が準備出来ず水タバコ屋(日本の喫茶店)にたむろしている状態。
女性は徹底的に保護されていて、結婚と同時に離婚時慰謝料が保証され、日用品以外の買物は一切男性が行い、家計も総て男性がやり取りする。主人の容には、接待も必要なく、バスに乗れば、後部には女性専用個室が準備されていると云った具合。
街には設備の整った総合病院がサウジ人に限って治療費は無しの。その他学校等福祉費用も無料と財政の豊かさを感じさせます。
スポーツは、サッカーが盛んで、裸足の少年達が、上手にボールを蹴る姿も見掛けが。テニスは余り普及してはいない様で、欧米人や中東にホテルのコートや集合住宅のコートで楽しんでいるのが見掛けです。

5月28日サウジアラビア東部地区日本人会のテニス大会がホテルのコートで行われ70人参加のもと親睦を計りました。
1人は一回戦で敗退しましたが仲間が優勝(準優勝とあり)、ハンカールコートで銀杯しました。
5月本の現在日中40〜42℃夜間23〜26℃と猛暑と温度差と戦いながら更に暑くなる真夏を前に予定の仕事完了する為休日返上で頑張っています。
終りに皆様の御健康とテニスの一層の上達を祈ると共に、お一人一人の心温まる御挨拶と何かしらに感謝します。
敬具

サウジアラビアにて 増本アサヒ

クレオハート並みの女性から街で買物一たびしてアラビアの国は今でも夢みたいにおもしろい。それにしてもこういう女性もあと5年あればミニコート・パンツでテニスでも始めることではないか。その時は増本アサヒさんをお願いします。どうぞ私もお供させて下さい。

雑誌のようかい

A. TENNIS
B. WORLD TENNIS
A・B どちらもアメリカで発行されている月刊雑誌だが、かつての一流選手や現役の例には「コース」やクリス・エバートあたりの書いた記事もムウムウに出ている。またそれを補う写真やイラストにもとてもすぐれたものがある。読みごたえもたつきがある。
銀行でドルを買って送るとおけば一冊分200円位で毎冊送ってくるのだが、よりあつた興味のある人は銀座の仁十書店、新宿の紀国屋書店、池袋西武デパートのスポーツ売場などに置いてあるのだから、ぜひぜひお探しくれ。その場合一冊700円位。
おすすめは洋書

ARTHUR ASHES TENNIS CLINIC, 144P.
ストロークの打ち方から試合に勝つための戦略まで、彼ならどの易しい合理的な理論を易しい英語で表現

されている。理解しやあしうトイラスト
が添えられているのだがその色彩が
いびついのが玉にキズといふよう。

興味のある方は本町の池田に申し出て
下さい、一冊ありますので順番でお貸し
いたします。

本のしよこかい
池田 博 著
ハード・ウオッチング
——ヨーロッパの旅

著者は市民クラブの会員(本町クラブ)
定価・1,800円(市民クラブには
1,500円)

発行所・冬樹社

A5判変型・上製

カラー・24頁 本文・186頁

(紹介者) 柳 利 夫

自然と人間との、深い確かな肉わり合
いを見る。

く鹿を追う獺飾、山を見ずのたど
りがある。

著者は、本書のなかで「日本の愛鳥家
たちは一羽でも多くの鳥を余計見ること
は夢中になるが、これらの棲み家である
森や川や湖など、自然がどうなっており
、またどうなっているのか
ということについては余り関心が少ない
のでは」と指摘している。またアイル
ランドでの話として「日本人は心の均衡
を失った国民で、産業を発展させて現金
を得るためなら自然を破かいあることな
が平気である。そこで野生動物などもど
んどん減少して...」とのテレビ解説
者の言葉を紹介している。

趣味の本というのは、その趣味を共に
合わせたい人や、全く違った趣味の人に
とってはまったく見向きもされないもの

である。だが本書はこれらの類とは全く
違う。「探鳥ある」ということを通じて
草花や樹木、そしてさまざま動物など
をはじめとした自然と、私たちが人間生活
との深い肉わり合いを発見し、さらに
は現代文明人の確かな視点を提示してい
る。私は無趣味の趣味と云った類だが、
この本にお目にかかって実に多くの事柄
を知った。そのひとつは日頃テニスコ
ートで見掛ける著者自身を余りにも識らな
すぎたという事である。せめて、本書
が一冊でも多くの皆さんに読まれること
を期待したい。読みながら「楽しいヨー
ロッパの自然の旅」をしていることにき
っと気付かされることと思う。

軽井沢あれこれ

これから秋にかけて少壮男女が軽
井沢までテニスをしたお出かけになるこ
とで(よう。そしてもしもテニスの他
にも興味があるのなら...

温泉：夜の散歩がてらに小瀬温泉まで。
湯はアツカラがヌルカラが、一人4百
円ばかりかかるのがちょっとしんどく!!
もし、二泊以上の予定で行って再び降
ら水たらい座温泉までお出かけして湯元の
日進館か豊国館でさまざま湯舟のハニ
ゴもしてから酔い加らしてふて寝をする
こと、コニキニヨーと云う気もちの
七割はこれで済ませるはず。

食物：“明日は朝からタネキでタツアリ
やるぞ”そんな思いの男は17号線を
道分まで左に折って望月までドライブ。
赤い馬肉のミンチをたっぴり買って来
て卵の黄味、ニンニク、ミヨーがヒカ
キマセでたらふく食べる。舶来しよう
一冊目のミンガルスは全部勝つ。

コーヒー：当地は水質が良いので何処
のものもおいしいのだが、その場の零
田気も良いのは万平ホテルのラウンジ。